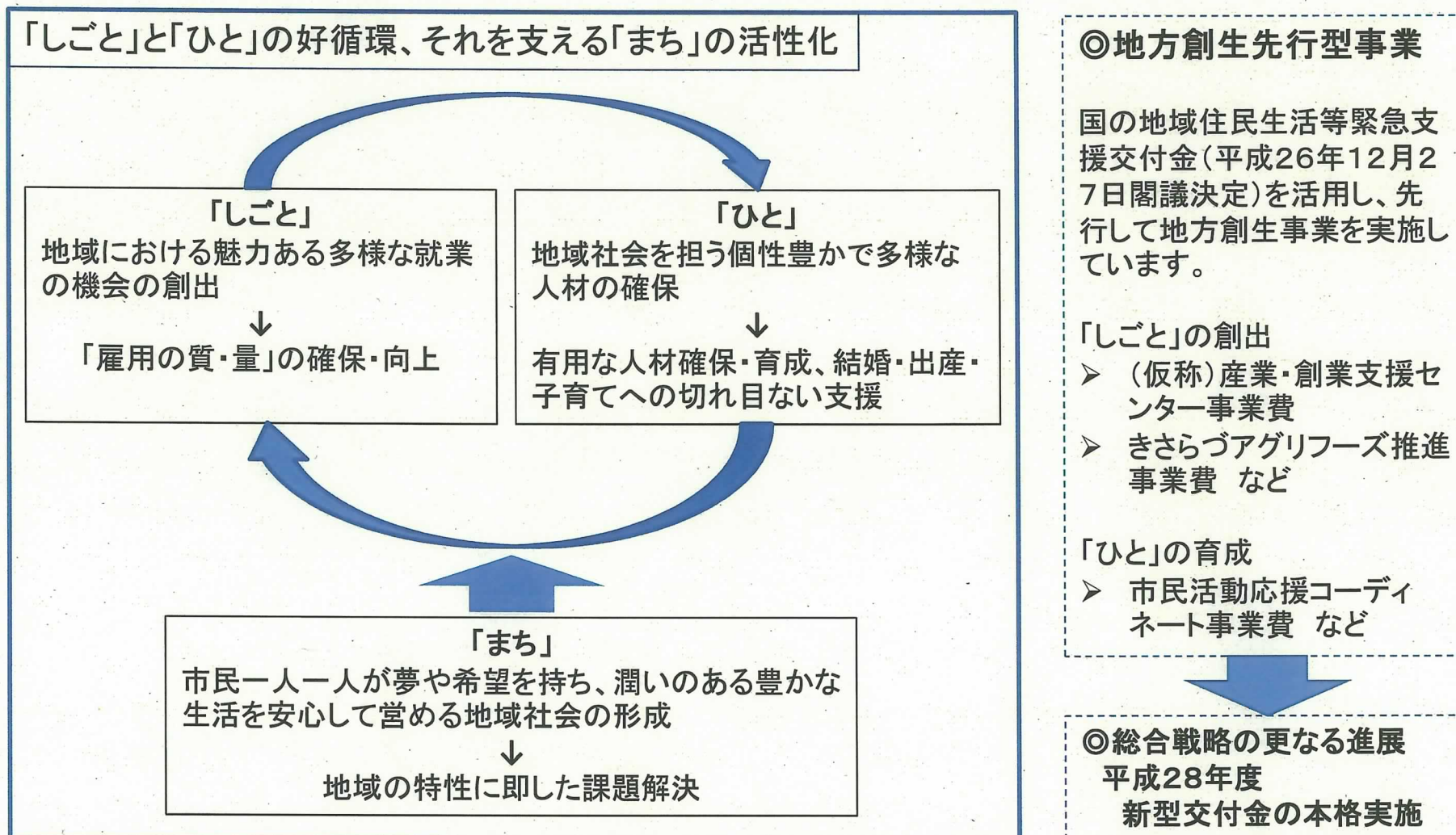


木更津市のまち・ひと・しごと創生について

資料5

木更津市の少子高齢化の進展に的確に対応し、いずれ起きる人口の減少に歯止めをかけるとともに、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施します。



＜地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策（平成26年12月27日閣議決定）＞

地方創生先行型（国予算額：1,700億円）

1. 目的

地方公共団体（都道府県及び市町村）による地方版総合戦略の早期かつ有効な策定と、これに関する優良施策等の実施に対し、国が支援。

2. 対象事業

- ① 地方版総合戦略の策定
- ② 地方版総合戦略における「しごとづくり」などの事業

3. 運用の基本スタンス

地方公共団体が事業設計を自由に行うこととともに、明確な政策目標の下、客観的な指標の設定やPDCAの態勢整備を求める、新しいタイプの交付金。

木更津市の取組（※平成26年度追加補正予算）

○総合戦略策定事業費(7,000千円)／企画部

- ・ 木更津市の「地方版総合戦略」策定に向けた「産官学金労言」等の本市独自の「場づくり」に係る経費や各種調査に係る経費。

○市民活動応援コーディネーター事業費(5,000千円)／市民部

- ・ 市民活動を牽引するリーダーの養成やファシリテーター役を担う人材養成に向けたコーディネーター業務委託。

○（仮称）産業・創業支援センター事業費(26,370千円)／経済部

- ・ 創業や経営に関する相談、情報提供業務などを一元的に行う、「（仮称）木更津市産業・創業支援センター」の整備及び管理運営に係る経費。

○フィルムコミッションスタートアップ事業費(1,700千円)／経済部

- ・ ロケが多く行われる優位性を活かし、地域イメージアップを図るためのコンサルティング業務委託。

○健康管理タブレット端末事業費(9,400千円)／市民部

- ・ 保健指導訪問時等にタブレット端末を利用し、個人ごとのデータに基づくきめ細かな保健サービスを提供。

○健康マイレージ事業費(5,500千円)／市民部

- ・ 健康に対する関心を高め、健康的な生活習慣を実践する動機付けとするため、健診受診等によりポイントを付与。規定ポイント達成の応募者から抽選で、特産品等を贈呈。

○きさらづアグリフーズ推進事業費(5,800千円)／経済部

- ・ 体験型農業イベントやマルシェの実施、新たな市場への農産物流通モデル実証、農産物の高付加価値化に向けた新事業への取組を支援。